

ワールドカフェ方式にて避難確保計画作成の課題と知恵の共有をしました

- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を目的に、前期と後期の2回に分け講習会を開催。
- 11/7（火）に開催した前期講習会では、計画作成の手順やポイント等を座学形式で説明。
- 今回の後期講習会では、実際に作成した避難確保計画の内容の充実を図る目的で開催。
- 後期講習会ではワールドカフェ方式を使って、参加者全員で計画作成上の問題点や課題、良い取組（知恵）等を共有。

【後期講習会 概要】

- ・主 催：国土交通省中部地方整備局、三重河川国道事務所
- ・共 催：三重県、津市
- ・日 時：平成29年11月30日(木) (14:00～16:00)
- ・会 場：三重県総合文化センター レセプションルーム
- ・出席者：約70名

【議事次第】

- ・ワールドカフェの進め方の説明
- ・ワールドカフェによる課題と知恵の共有
～避難させることができる計画を作成するために～
【ファシリテーター】三重大学大学院 川口准教授

★ワールドカフェとは

- ・カフェのようなリラックスした雰囲気での対話
- ・相手の意見を聞き、つながりを意識しながら、自分の意見を伝えることでグループの一体感を醸成
- ・メンバーの組合せを変えながら4～5人単位の小グループで話し合うことで、あたかも参加者全員が話し合っているような効果が得られる。

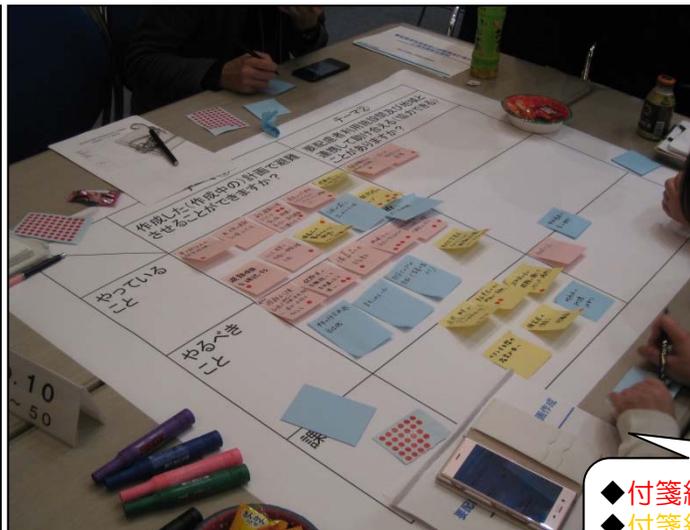
第1ラウンド：テーマについて現状や課題を話し合う

第2ラウンド：カフェマスターを残し、別テーブルへ移動
移動先で元テーブルの意見を出す

第3ラウンド：元テーブルへ戻り、移動先のテーブルの意見を共有



三重大 川口 准教授による
ワールドカフェ手法の説明



テーブルでの意見の集約状況



会場全体の状況

- ◆付箋紙(赤)：第1ラウンドの意見
- ◆付箋紙(黄)：第2ラウンドの意見
- ◆付箋紙(青)：第3ラウンドの意見
- ◆共感する意見にはいいね！の●シールを貼付